

箱根組ニュース

第370号 2024年 3月号

編集発行人 戸丸悟

箱根組は自然を大切にします！
各自保険に入って山に登りましょう！

2024年スタート、ラクダコースで小山西内裏公園から京王堀之内駅まで10キロ完歩！

新年最初の大山を悪天候で中止にしたので、2024年は2月のラクダコースからのスタートです。川名さんが下見をしてくれて実施になりました。多摩ニュータウンに残る三つの里山公園をめぐるハイキングになりました。

2月18日(日)、京王線新宿発、区間急行橋本行き、7時38分発に乗車。

多摩境駅に8時25分着。降り立ったのは神山、有倉、川名夫妻、太田、星野(幸)、鈴木「初参加」、宗像、星野、真鍋「初参加」、佐藤、戸丸の12名。

駅前に出ると路面が濡れている。どうやら雨が降ったらしい。すでに止んでいたの広いところで自己紹介と佐藤さん指導のストレッチをする。

8時52分、歩き出す。雲は多いが青空も覗いている。途中コンビニで少しアルコールを仕入れて再出発。大通りを西方向に進む。小山西内裏公園は北側にあるが西側から回り込んでアプローチする。川名さんが坂道を迂回してなだらかなコースを選んでくれているのがわかる。

9時8分「町有」バス停通過、面白い名前だ。右側にスーパリアルプス。左側は小山西内裏自然公園だ。道端には黄色い蠟梅が咲いている。

信号の交差点を右に曲がると左方向には大きな白っぽい上下がラップのように広がった円筒形のタワーが見えるが多分、鍮水小山給水所の塔だ。突き当りを左に曲がると右方向に公園の入り口が現れる。鍮水小山口だ。

9時18分、公園に入ってゆく。案内図を見るととても大きな公園のようだ。まだ雲が多いので丹沢や富士山は見えないが、晴れていればなかなかの景色が見えるらしい。左には水辺の広場があるが、右のパークセンター方向に進んでゆく。広い舗装路だが右側の細い土の道が柔らかくて歩きやすい。馬酔木が赤ピンクのきれいな房の花を付けていた。広い道は「戦車道路」と呼ばれていて戦時中に性能テストと操縦訓練用に使われていたらしい。多摩ニュータウンの土砂運搬路として舗装されたようだ。



9時35分、右側に河津桜が数本咲き始めていた。咲き始めは特に美しく感じる。小休止。

9時50分、東屋とトイレのある展望地に到着。住宅やマンションの向こうに丹沢方面が山頂部を隠して覗いていた。トイレ横の河津桜が一本きれいに咲いていた。土の道は立派なソメイヨシノらしい大木の並木になっている。咲いたら見事だろうと想像できる。

10時6分、展望地に到着。やはり雲が多くてすべては見えないが、手前の山並みの向こうは丹沢に違いない。晴れているときの写真の看板があり、左から先月行くはずだった大山、そして、三ノ塔、丹沢三山の塔ノ岳、丹沢山、蛭ヶ岳が写っている。丹沢展望の絶景地だ。

少し先にどんぐり等の生る木の看板があった。落葉樹のコナラ、クヌギ、栗、

収支	
繰越	20295 円
2月残金	90 円
支出	
News/HP 作成費	500 円
当日プリント代	120 円
現在高	19765 円

常緑樹のウバメガシ、白樫、アラカシ、スダジイなどがこの森にあるらしい。見事に自然林を守っているといえるだろう。

木で保護されていた。「タマノホシザクラ」保全中とあった。その先にはあちこちに椿の赤い花が咲いている。

10時35分、突き当りの自然林の中で休憩。小鳥が鳴いているようなのでバードコールを鳴らしてみると小鳥たちも反応しているようだ。足元は落ち葉の気持ちのいい林を右に降りてゆく。

10時45分、芝生の広場に降りる。トイレがあるので小休止。車道を越えて左に、また桜並木を進んでゆく。

11時25分、広い車道に出る。車道横の歩道を進んで信号の交差点を渡ると左側が長池公園入口だ。入ると右にトイレがあり。小高く丸い芝生の山がある。少し上ってゆくと右側に夕日展望台。その先を左に進むとベンチが三つほどあり芝生が少し広がっている。ここを昼食会場とする。

11時40分、パーティーのはじまり。ビールで乾杯、川名さんの熱燗が美味しい。

3月17日(日)は、岩殿山(634m)です。

レギュラーコース 歩行4時間10分

大月駅から岩殿山の東側に回り込み、従来の上りルートは2本とも通行止めの為、さらに北側からの畑倉登山口から登ります。山頂からは築坂峠から鎖場の兜岩、そして稚児落としの大岸壁辺りで昼食予定。

下山は西側から大月駅に向かいます。

○持ち物 お弁当、飲料水、カップ、非常食、傘、雨具、着替え、筆記用具、救急薬品、(痛み止めスプレーなど)、健康保険証、ビニール袋、ティッシュペーパー、他

※申し込み締め切りは 3月15日(金)

集合 3月17日(日)京王線新宿駅
7:09発 特急高尾山口行き
(前から3両目車内)

途中駅発
笹塚7:14 明大前7:17
千歳烏山7:22 調布7:28 府中7:34
分倍河原7:36

高尾7:59着 (JR乗り換え10分)
8:09発 普通甲府行き
大月8:45着

交通費 新宿~大月 片道1,003円

●お申し込み・お問い合わせ
Tel・Fax/ 03-3521-6898 戸丸
戸丸携帯 090-4541-7066

携帯メール: satorutomaru@gmail.com

メール: tomarusatoru@hotmail.com

箱根組ホームページ

https://tomarusatoru.wixsite.com/hakonegumi

大鍋では豚汁の準備だ。シエフは宗像。ゴマ油で豚肉、ごぼうを炒めて、こんにゃく、ダイコン、ニンジンと加えてゆく。長ネギを入れて完成だ。器に太田さんの花形のニンジンと七味を入れれば美味しい豚汁に。メインテーブル（レジャーシート）の上はいつものようにお惣菜とフルーツなどが並ぶ。



豚汁の後は、川名さんの御汁粉がデザートだ。小さなお餅を焼いて入れると最高の味だ。餡の煮小豆がとても美味しい。仕上げはコーヒード。芝生の上で寝転がって昼寝も気

持ちよかった。3時間ほどの宴会は終了。後片付けをして記念撮影。2時50分、出発。3時、右に鋭角に降りてゆく。3時5分、長池に到着。池の手前に長池伝説という看板に「昔、漁師が大磯の海から薬師如来像を引き上げ、城主岡崎四郎がこれを譲り受け崇拝すると、浄瑠璃姫が生まれた。後に、その浄瑠璃姫が薬師如来像とともに長池に身を投げた。住職が薬師如来像を見つけて供養した」というようなお話。大きな浄瑠璃姫の石碑も立っている。池を眺めて山道をつづら折りに進む。3時15分。尾根道の十字路。まっすぐ田んぼ、里山の家に向けて降りてゆく。下ってゆくと、右に炭焼き小屋、その先は田んぼと畑を挟んで里山の家。里山の家の前では作業をした人たちだろうか10人ほど



が家の前でミーティングをしているようだった。休憩。田んぼの横を通ってゆく。3時33分、広い河川敷の人工の広場に出る。南大沢のエリアだろう。長池見附橋の下をくぐって、再び小川沿いのせせらぎ緑道を進む。お月見公園を過ぎて住宅地を左に曲がってゆく。右に進むと正面に公園が見える。4時8分。蓮正寺公園。本日三つ目の公園だが一番小さい。フクロウの道、どんぐりの道などが左右につながっている。4時15分、突き当りの展望広場に到着。少し戻ってお祭り広場方面に左に下ってゆく。二か所の階段状の道を下ると、梅の咲く東屋に到着。小休止。大通りの右側のせせらぎ歩道で駅に向かう。4時50分。京王堀之内駅前に到着。ラクダコースとしては約10キロの道のりはよく頑張ったと思う。有志は打ち上げ。



